



施工説明書 取扱説明書

大建工業の手摺付きロフトタラップ

この冊子には、施工上重要な項目が記載されています。
施工の際にはよく読み、手順通りに正しく施工してください。

施工業者様用

お施主様用

※この説明書には、使用上のご注意等が記載されています。
必ず説明書をお施主様にもお渡しください。

⚠ 警告 施工説明書本文に出てくる重要警告事項の部分は、
製品を施工する前に注意深く読み、よく理解してください。

必ずお守りいただきたいこと

大建工業のロフトタラップを長期間安全に使えるように施工、ご使用するために、またトラブルのない確実な施工、ご使用をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

⚠ 危険

使用可能範囲外で施工しないこと。

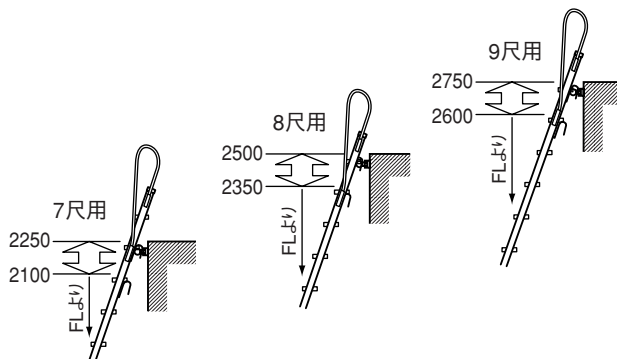
この製品は使用可能範囲は、パイプ取り付け高さで

7尺用 2,100～2,250mm

8尺用 2,350～2,500mm

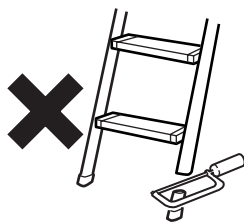
9尺用 2,600～2,750mm

使用可能範囲外で使うと踏みはずしの原因、一部箇所には荷重が集中し、破損により落下し、ケガをする危険があります。



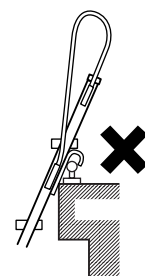
当社仕様と異なる改造で
施工しないこと。

強度が変化し、不測
の危険があります。



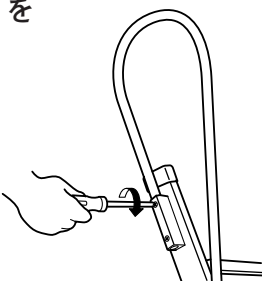
パイプ受は壁面に取り付けること。

小屋裏面等に取り付けると、フックとの嵌合が甘くなり、使用時、フックがはずれる事により落下し、ケガをする危険があります。



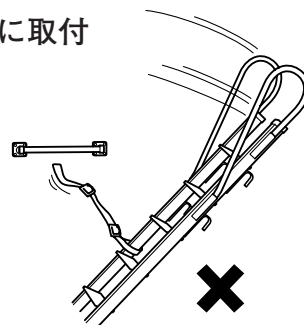
手摺は確実に取付け
を行うこと。

手摺の取付けが不十分の場合、緩み外れることにより落下してケガをする危険があります。

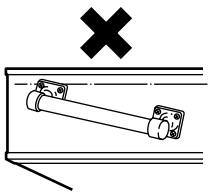
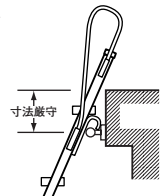
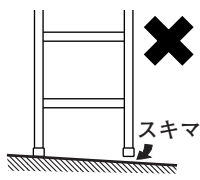
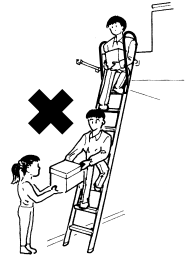
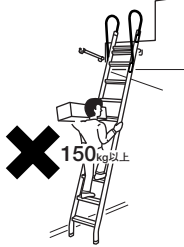


倒れ防止ベルトは確実に取付け
を行うこと。

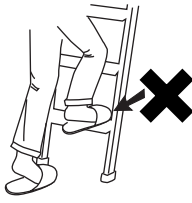
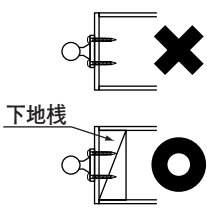
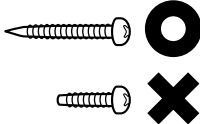
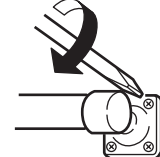
倒れ防止ベルトの取付けが不十分または、取付け位置が誤っていると緩み外れが原因でケガをする危険があります。



警告

パイプは水平に取り付けること。 水平でないとハシゴフックとの嵌合が甘くなり、ハシゴが斜めになる、ゆれる等により落下し、ケガをする危険があります。 	パイプ受から屋根裏までの高さ寸法を守ること。 ハシゴ支柱と屋根裏カドがあたり、ハシゴフックとの嵌合が甘くなり、使用時のフックがはずれる事により落下し、ケガをする危険があります。 
両方のゴム脚の底が床面に密着しているか必ず確認してください。 密着していない状態で昇降するとはしごが動き落下する危険があります。 	業務用や屋外に施工しないこと。 この製品は一般家庭の屋内用です。業務用や屋外に使用すると使用頻度オーバー、劣化、サビ、変形し破損により落下し、ケガをする危険があります。 
階段・吹き抜け・ドア・火気の近くに施工しないこと。 近くに設置すると、踏みはずしなどで落下した場合ケガの危険度が増します。 	はしごの昇降はかならず1人で行ってください。 2人以上で昇降すると接触により落下する危険があります。 
踏板上に150kg以上の荷重をかけないでください。 破損により落下しケガをする危険があります。 	はしごへ飛び乗ったり、飛びおりたり、揺さぶったりしないでください。 瞬間的に踏板へ大きな荷重がかかり破損により落下しケガをする危険があります。 

注意

スリッパなど底の滑りやすい履物で昇降しないでください。 踏みはずしてケガをする危険があります。 	パイプは取付位置に下地桟のある強固な躯体に取り付けること。 躯体が弱いと取付ビスの保持が弱くなる事より、パイプ受を保持出来なくなり、不測の危険があります。 
同梱の取付ビスを使用すること。 同梱以外のものの場合、パイプ受手摺り固定を保持出来なくなるケースがあり、不測の危険があります。 	取付ビスは確実に締めること。 取付ビスがゆるんでいるとパイプ受手摺りを保持固定出来なくなり不測の危険があります。 

危険の定義とシンボルマーク

本施工説明書では【危険】【警告】【注意】を次のような定義で使用しています。

危険

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。

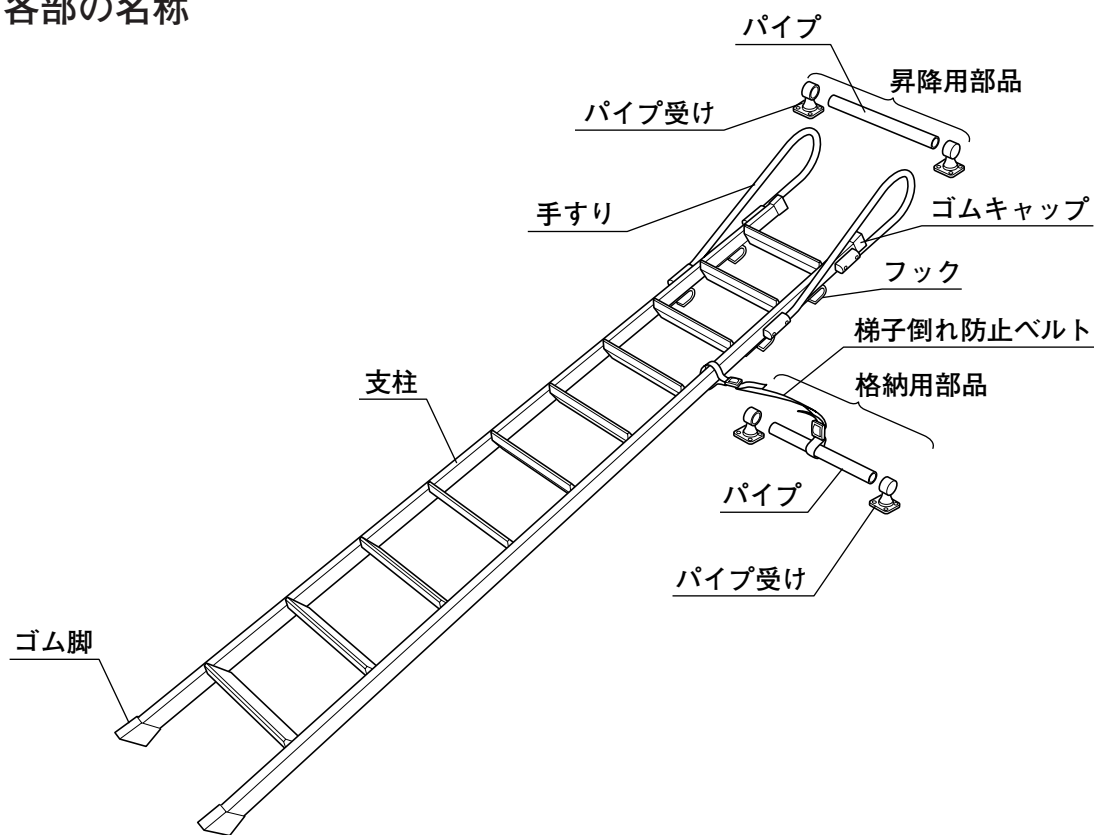
警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。

注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合。

1. 各部の名称



2. 梱包内容・仕様

No.	名 称	仕 様		数 量
①	梯 子	支 柱	ア ル ミ	1
		踏 板	ア ル ミ	
②	パ イ プ	32φ × 5000 SUS巻		2
③	パ イ プ 受 け	亜鉛ダイカスト（クロームメッキ仕上げ）		4
④	サ ラ 木 ネ ジ （パイプ受け用）	3.8φ × 450 SUS ポリ袋入り		16
⑤	手 摺	鋼製（焼付塗装）		2
⑥	手 摺 固 定 ビ ス	4×30 タッピングナベビス		8
⑦	梯子倒れ防止ベルト	ナイロン（L＝140cm）		1

3. 手摺の取付け方法

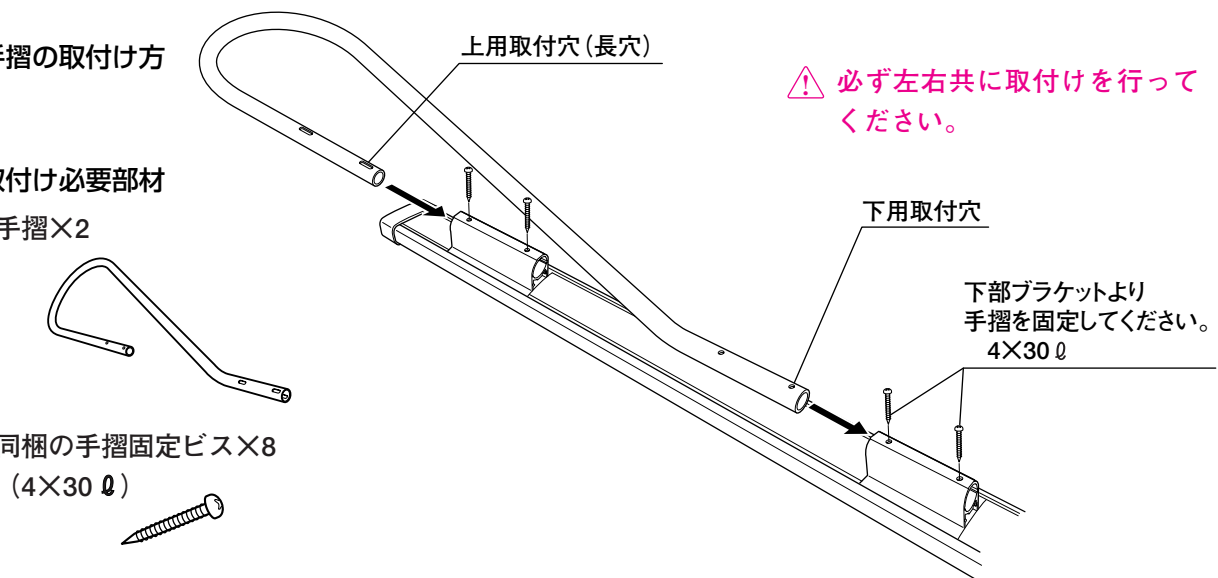
①手摺は左右で2本有ります。（取付けビスは片側4個 計8個）

手摺の取付け方

取付け必要部材

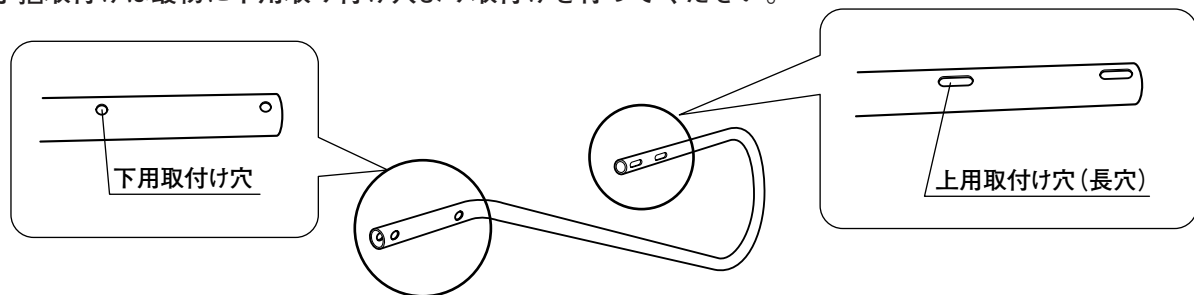
手摺×2

同梱の手摺固定ビス×8
(4×30φ)



②梯子支柱に付いている手摺固定金具（上下片側二箇所）に手摺を差し込んでください。

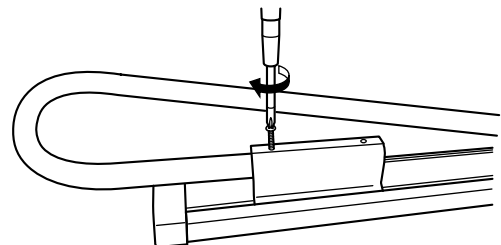
③手摺取付けは最初に下用取り付け穴より取付けを行ってください。



④手摺固定ビスで取付けを行ってください。

⚠ 取付けは確実に行わないと手摺が外れた際、ケガをする恐れがあります。また取付け後は完全に取付いているかをご確認の上使用ください。

⚠ 取付け後はゆるみがないか確認ください。

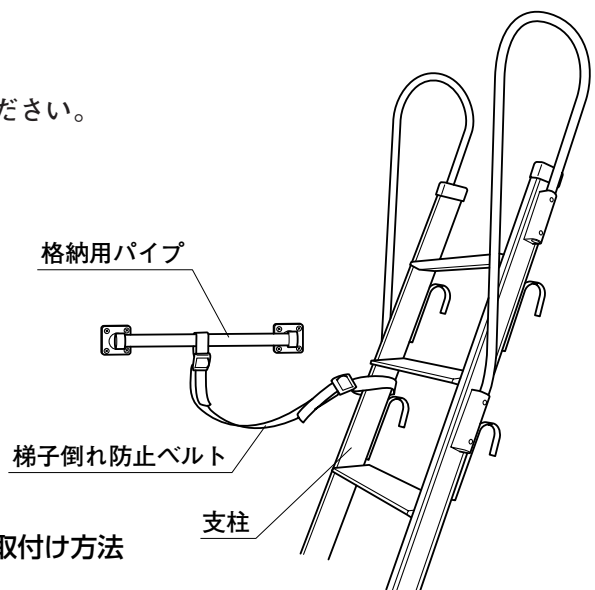


4. 梯子倒れ防止ベルト取付け方法

ベルトは片側を梯子支柱に、片側をパイプに取付けてください。

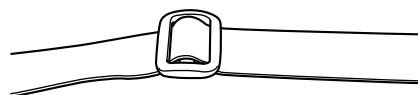
⚠ 必ずパイプ取付けは、格納用パイプに取付けを行ってください。
(防止ベルト有効長さは120cm)

⚠ 取付けは確実に行わないと梯子が外れた際、ケガをする恐れがあります。また取付け後は完全に取付いているかをご確認の上使用ください。

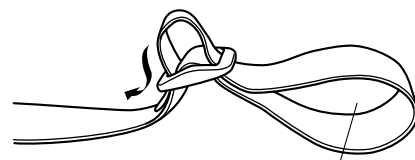
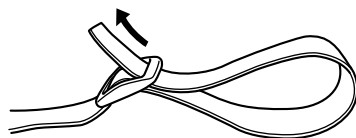


梯子倒れ防止ベルトの取付け方法

ベルト取付け方法

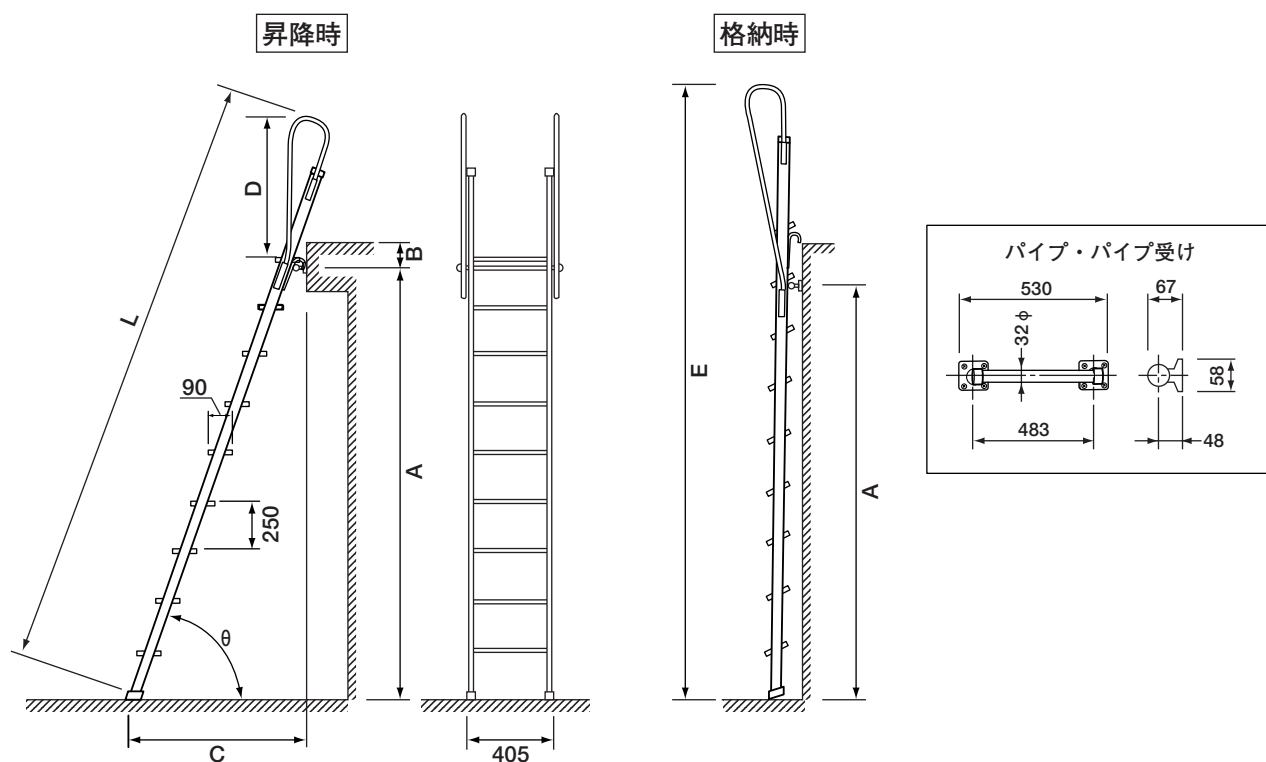


①バックルに下記図の様にベルトを通します。



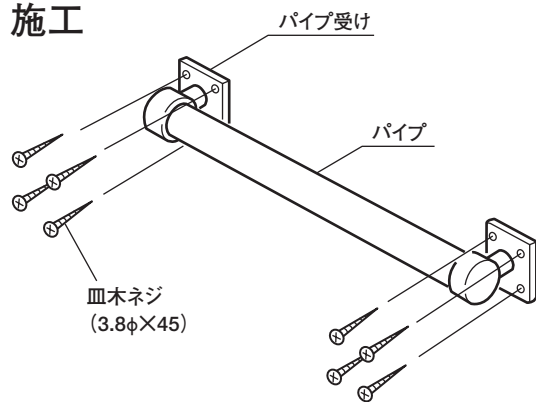
このベルトの間に支柱、パイプ
それぞれをいれて取付を行う

5. 標準納まり図

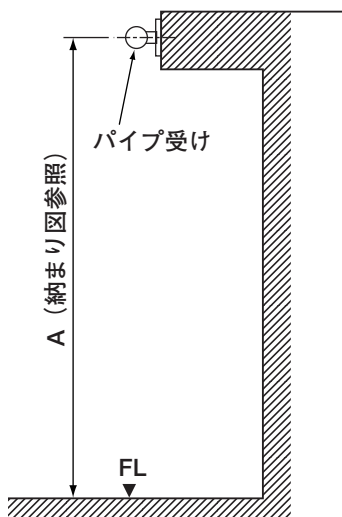


	7 尺用	8 尺用	9 尺用
使用可能高さ範囲 (A) + (B) mm	2,150 ~ 2,400	2,400 ~ 2,650	2,650 ~ 2,900
昇降用・格納用パイプ取付け位置 (A) mm	2,100 ~ 2,250	2,350 ~ 2,500	2,600 ~ 2,750
パイプ受けと屋根裏の段差 (B) mm	50 ~ 150	50 ~ 150	50 ~ 150
梯子角度 (θ)	64° ~ 74°	66° ~ 75°	66° ~ 75°
パイプ受け取り付け面から梯子先端 (C) mm	819 ~ 1,184	824 ~ 1,216	915 ~ 1,309
踏板最上段面より梯子上端 (D) mm	496	496	496
格納時のF.Lから梯子上端 (E) mm	2,907 ~ 3,057	3,157 ~ 3,307	3,408 ~ 3,558
梯子長さ (L) mm	2,901	3,143	3,384
踏板段数	10段	11段	12段
梯子重量	10kg	11kg	12kg

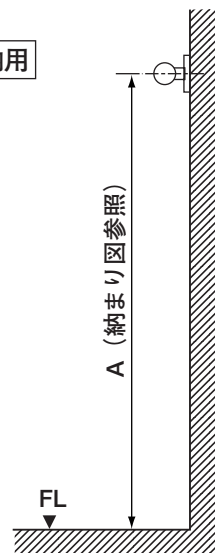
6. 施工



昇降用



格納用



7. 点検

- ・パイプ受けが確実にビスどめされている事をご確認ください。
- ・手摺が左右確実に取付けられている事をご確認ください。
- ・倒れ防止ベルトが確実につけられている事をご確認ください。

ご相談窓口

ご不明な点などは、下記のご相談窓口までお問い合わせください。

本社大阪事務所 〒530-8210 大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号 (堂島アバンザ22F)	06-6452-6318
東京事務所 〒103-8425 東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号 (トビ7日本橋本町ビル2F)	03-3249-4800
北海道営業部 〒003-0021 北海道札幌市白石区栄通2丁目1番17号	011-856-2202
札幌営業部 〒003-0021 北海道札幌市白石区栄通2丁目1番17号	011-856-2202
帯広営業部 〒080-0014 北海道帯広市西4条南3丁目8-1	0155-25-8421
旭川営業部 〒070-0031 北海道旭川市1条通10丁目7番7号 (タカワグレースビル1F)	0166-24-1377
東北営業部 〒982-0031 宮城県仙台市太白区泉崎1丁目34-8	022-243-6621
盛岡営業部 〒020-0866 盛岡市本宮1丁目3-1	019-636-1161
仙台営業部 〒982-0031 宮城県仙台市太白区泉崎1丁目34-8	022-243-6621
青森営業部 〒030-0113 青森県青森市第二間屋町1丁目3番6	017-729-2201
秋田営業部 〒010-0951 秋田県秋田市山王6-11-7 (レジデンスこまち1F)	018-862-4441
郡山営業部 〒963-0111 福島県郡山市安積町常井字河葉池38-1 (第2あさいビル)	024-946-7211
山形営業部 〒990-0056 山形県山形市錦町3-20 (須藤ビル1F)	023-632-2711
関東第1営業部 〒321-0967 栃木県宇都宮市錦3丁目6番20号	028-621-6431
宇都宮営業部 〒321-0967 栃木県宇都宮市錦3丁目6番20号	028-621-6431
水戸営業部 〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町1160-17 (クレスビル2F)	029-248-8511
つくば営業部 〒305-0005 茨城県つくば市天久保2-15-3	029-849-2344
群馬営業部 〒370-0073 群馬県高崎市緑町1-11-1	027-364-9811
関東第2営業部 〒381-0022 長野県長野市大字大豆島4丁目7-8	026-222-6311
新潟営業部 〒950-0993 新潟県新潟市上中1丁目13番8号	025-285-5887
長野営業部 〒381-0022 長野県長野市大字大豆島4丁目7-8	026-222-6311
長岡営業部 〒940-0086 新潟県長岡市西大手1丁目11番31号	0258-33-5734
松本営業部 〒390-0833 長野県松本市双葉10番22号 (双葉ビル1F)	0263-26-0384
東京営業部 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目5番25号 (西新宿木村ビル1F)	03-5386-5957
東京営業部 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目5番25号 (西新宿木村ビル1F)	03-5386-5957
多摩営業部 〒185-0003 東京都国分寺市戸倉2-27-6	042-571-3434
山梨営業部 〒409-3866 山梨県中巨摩郡昭和町西条3801-1	055-275-7931
埼玉営業部 〒331-0814 埼玉県さいたま市北區大成町1-548-1 (カネさいたまビル4F)	048-669-0660
熊谷営業部 〒360-0037 埼玉県熊谷市筑波1丁目14番1号 (岩伸ビル2F)	048-527-5601
千葉営業部 〒260-0045 千葉県千葉市中央区弁天1丁目32番8号 (KTビル1F)	043-287-8491
我孫子営業部 〒270-1166 千葉県我孫子市我孫子226-1 (石井ビル1F)	04-7183-4070
横浜営業部 〒226-0025 神奈川県横浜市緑区十日市場町808-2	045-983-2332
横浜営業部 〒226-0025 神奈川県横浜市緑区十日市場町808-2	045-983-2332
静岡営業部 〒422-8063 静岡県静岡市駿河区馬淵4丁目2番地25号	054-288-3881
厚木営業部 〒243-0018 神奈川県厚木市中町4丁目8番1号 (酒井ビル3F)	046-222-1535
名古屋営業部 〒460-0008 名古屋市中区栄1丁目3番3号 (AMMNATビル14F)	052-205-5811
名古屋営業部 〒460-0008 名古屋市中区栄1丁目3番3号 (AMMNATビル14F)	052-205-5811
三重営業部 〒514-0004 三重県津市栄町4丁目17号	059-226-7073
浜松営業部 〒430-0901 静岡県浜松市東馬場1丁目7番13号 (加藤ビル1F)	053-473-1271
岐阜営業部 〒501-6002 岐阜県羽島郡岐阜南町三宅9丁目123-1 (NTビル1F)	058-246-6752

同梱のビスにて水平になる様に取付位置に下地材のある強固な躯体に取り付けてください。

⚠警告 パイプは水平に取り付けること。

⚠注意 パイプは取付位置に下地材があることを必ず確認し、強固な躯体に取り付けること。



⚠注意 同梱のビスを使用すること。

大建工業株式会社

DAIKENのホームページアドレス
<http://www.daiken.jp/>

製品のお問い合わせ・ご相談は ☎0120-787-505

※携帯・PHSからはTEL.06-6452-6000へ

受付時間:平日9:00~17:00(土・日・祝・年末年始・お盆は休み)

'05.07.01